

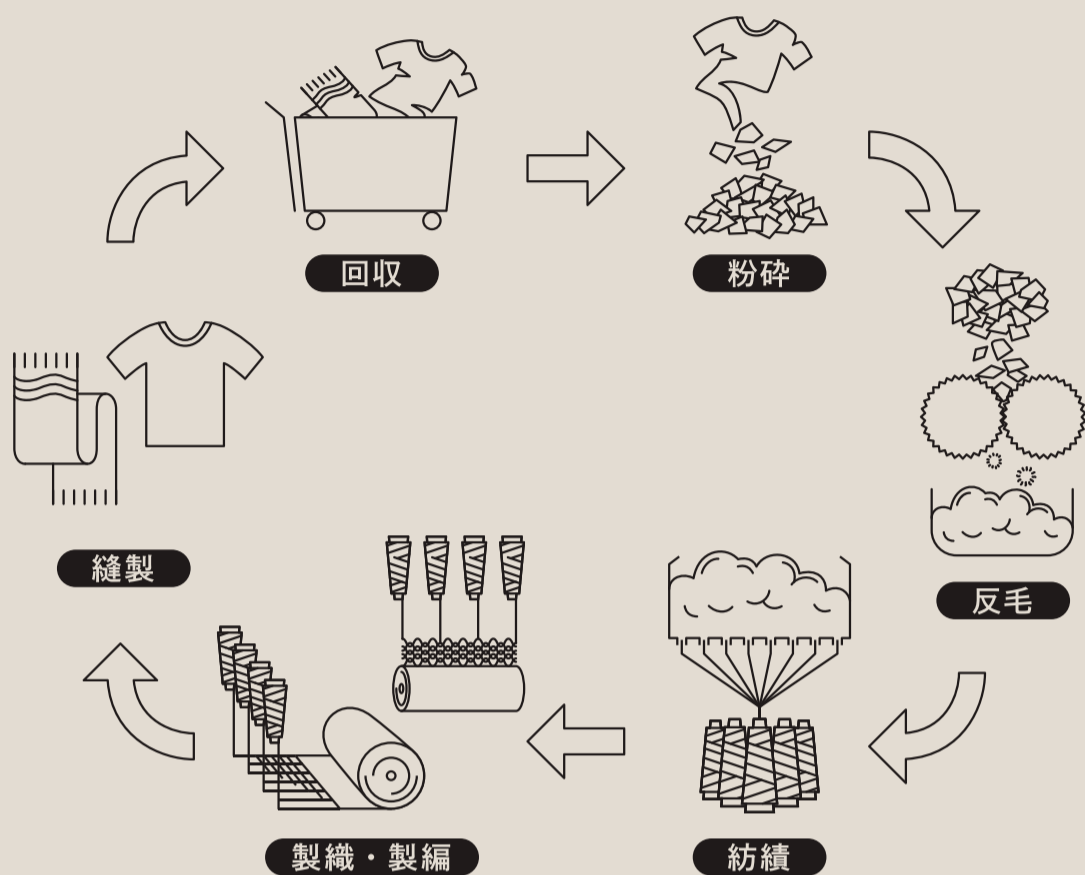


**Textile
to
Textile
COTTON**



Textile to Textile COTTON

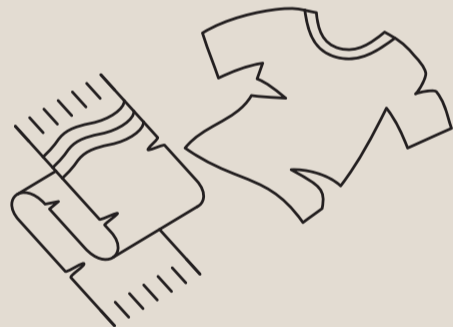
生産過程で廃棄される裁断くずや使用済みの衣料品などを、比較的環境負荷の低い方法で再資源化した循環型リサイクルコットン素材です



反毛を用いてアップサイクルしたリサイクルコットン

糸の番手により、最大約50%のリサイクル混率が可能となります。回収から再資源化までのスキーム構築及び、糸 / 生地 / 製品の販売が可能です。

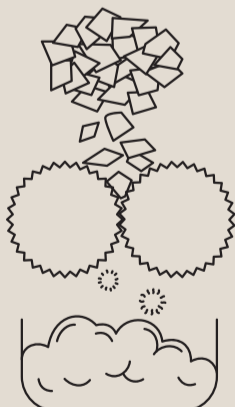
短繊維リサイクルの可能性



幅広い廃棄品の有効活用

独自ノウハウにより幅広い回収品を原材料とすることが可能です。

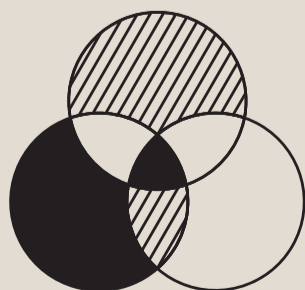
コットンを中心に短繊維素材の廃棄物削減に貢献し、水平リサイクルの普及を実現します。



環境負荷の低いリサイクル手法

反毛（はんもう）は明治時代より行われていた、繊維をワタに戻す再利用技術です。

物理的なリサイクル手法で、環境に対する負荷が低減されます。



多彩なカラー表現

紡績前の段階で黄色や青など染綿を混ぜ込むことで、多彩な色表現を実現します。従来のアップサイクル手法における限定的なカラーから幅出しが可能です。

